

SML Options

セルフオック®マイクロレンズ(SML)をより効果的にお使い頂くために
各種オプションを取りそろえました。

1. ARコート(反射防止膜)

セルフオックマイクロレンズ(SML)に光を入射した場合、両端面で合わせて～10%程度の光の反射が生じます。
この反射を低減させるため、弊社では以下の ARコート(反射防止膜)をご用意しております。

表 1 ARコート(反射防止膜)一覧

コート種類	波長範囲	反射率(片面)
S級(630)	630±15nm	≦0.25%
S級(830)	830±15nm	≦0.25%
S級(1310)	1310nm±30nm	≦0.25%
S級(1550)	1550nm±30nm	≦0.25%
D級	830±15nm 1310nm±30nm	≦0.5%
H級	980±30nm 1550nm±30nm	≦0.5%
K級	1450±200nm	≦0.2%

上記波長以外でご使用の場合には営業担当までご相談ください。

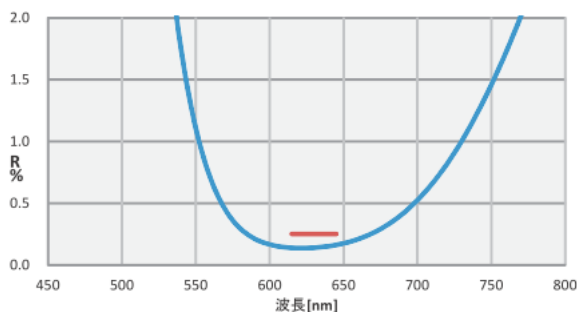


図1 S級コート(630)反射率チャート

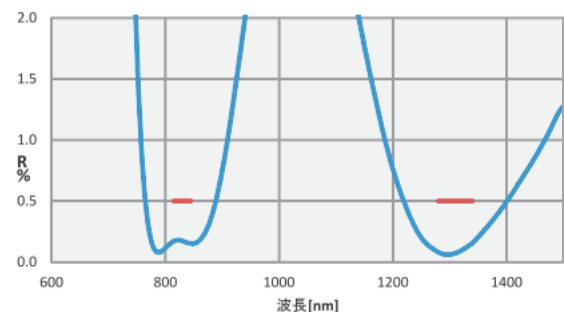


図2 D級コート反射率チャート

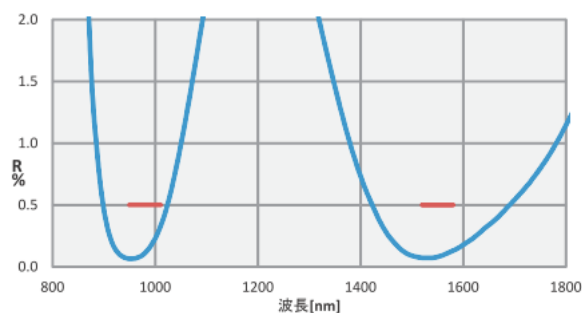


図3 H級コート反射率チャート

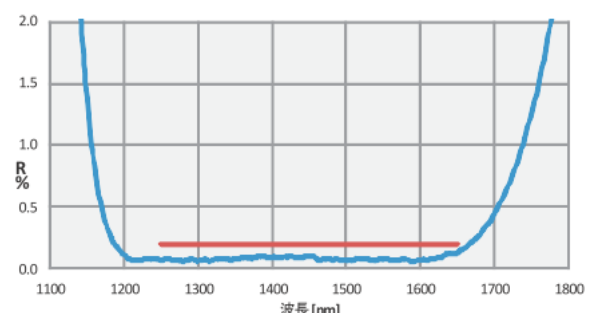


図4 K級コート反射率チャート

2. レンズ端面斜め研磨

レンズ端面からの戻り光を低減させるため、端面に斜め研磨を施すことが可能です。

表2 斜め研磨仕様一覧

項目	仕様
斜め角度、 θ	6° または8°
斜め角度公差	±0.5°
Aの寸法および公差	0.5+0.05/-0.20mm

斜め研磨の場合、レンズ長(Z)はレンズ軸上で定義します。
 両端斜め研磨の場合は、別途営業担当者までご相談ください。
 片端面にARコートの場合、通常は直角面側にARコートを施します。

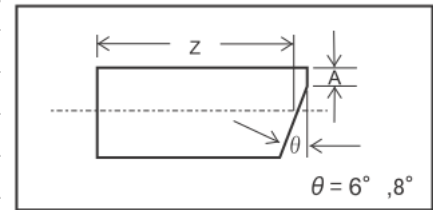


図5 斜め研磨レンズ寸法参照図

3. 側面メタライズ

金属半田によるレンズの固定をご希望のお客様のために、2種類の側面メタライズをご用意しました。

表3 側面メタライズ仕様一覧

項目	仕様	
	Mタイプ	Uタイプ
用途	Pb/Sn半田用	Au/Sn半田用
膜構成	Cr : 500±150 Å Pt : 500±150 Å Au : 6000±1000 Å	Ti : 1000±2000 Å Pt : 1500±200 Å Au : 5000±1000 Å
メタライズ領域	図6参照	図6参照
半田付け温度 (参考)	230°C × 10秒以内	380°C × 120秒以内 (窒素雰囲気中)
対応可能レンズ	W10, W18, W20, H18	W18, W20

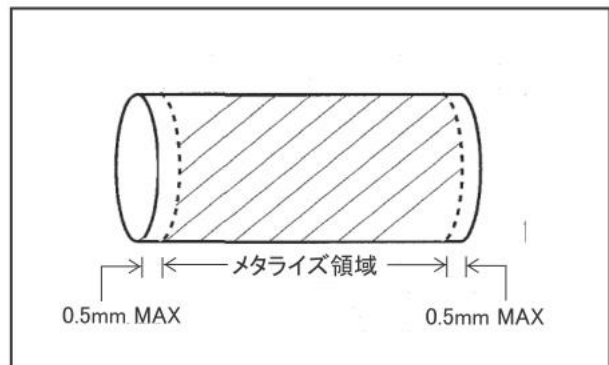


図6 メタライズ領域模式図